



平成25年3月27日(水) 13時30分から28日(木) 12時まで(2日間)

★場所：こどもの城 9階 研修室・会議室 東京都渋谷区神宮前5-53-1

★参加費：無料(交流会一人3,000円)

★参加対象：グリーン・ツーリズム関係者、旅行会社、観光協会等の観光関係者、商工会議所、商工会関係者、そのほか旅行業界、着地型旅行商品造成による地域活性化やグリーン・ツーリズム推進に携われる方々及び関心がある方

グリーン・ツーリズム 商品コンテスト公開オーディションとマッチング大会

農山漁村の魅力をたっぷり楽しむ旅行であるグリーン・ツーリズム商品を発掘・宣伝するために、**グリーン・ツーリズム商品(グリーン旅)コンテストの公開オーディション**を3月27日に開催します。

コンテストに応募された中から優れた商品として旅行のプロ等によって選出されたファイナリスト8団体の方々からプレゼンテーションを実施していただき、オーディエンス(観覧)の皆さんと共に最終審査を行うものです。

また、翌28日午前中には、商品開発のための研修会とグリーン・ツーリズム商品(グリーン旅)コンテストに応募された方をはじめ、グリーン・ツーリズムや観光に関わる関係者を対象として旅行会社等との**相談会を開催**します。

1日目の**記念講演**には、過疎地へ若い女性が訪問し地域の魅力を発掘する新しい試み、「世界一素敵なお疎の町」を目指す北海道厚沢部(あっさぶ)町の魅力を名古屋など中部エリアの女性たちが発信する魅力発掘女子隊!「あっさ部」。この都市と農村を結ぶ「あっさ部」活動のコーディネーター役である中日メディアブレン社 代表取締役 江口 敬一さんに、そのきっかけから成果とともに、これからの「まちの人とむら人との交流」のあり方を考えるヒントを講演いただきます。参加募集は下記のサイトをご覧ください。



都市と農山漁村の共生・対流推進会議
(オーイ!ニッポン会議)

<http://www.ohrai.jp>

【プログラム全体構成】

◆第1日

13:00 開場

13:30 開会

13:40～

■グリーン・ツーリズム商品（グリーン旅）コンテスト公開オーディション

選定委員による選出された優秀賞候補（ファイナリスト）の団体からプレゼンテーションを行っていただき、選定委員及び会場参加者の投票により優秀賞を決定します。

8団体プレゼン後、参加者全員投票



15:40～

■記念講演

「都会の女子が過疎地を訪れ魅力を発信～大反響、魅力発掘女子隊「あっさ部」活動の広がり」（仮）
中日メディアブレン社 代表取締役 江口 敬一（えぐち・けいいち）氏



17:00～

■グリーン・ツーリズム商品（グリーン旅）コンテスト優秀賞の発表と表彰

審査委員長から表彰状授与と講評

17:40～

■情報交換会・名刺交換会

会費制による参加者（GT関係者）と旅行会社等との名刺交換・情報交換



◆第2日

9:00～12:00

グリーン・ツーリズムの商品化に向けた研修と旅行会社とグリーン・ツーリズム関係者との旅行商品の相談会

■グリーン・ツーリズム商品開発の研修

グリーン・ツーリズム予算を活用しつつ、グリーン・ツーリズムの商品化に向けて、商品企画、組織体制、販売促進の進め方など。

■相談会

グリーン・ツーリズム商品に興味を持っている旅行会社との相談会



PICKUP

■記念講演のポイント

「都会の女子が過疎地を訪れ魅力を発信～大反響、魅力発掘女子隊「あっさ部」活動の広がり」（仮）

中日メディアブレン社 代表取締役 江口 敬一（えぐち・けいいち）氏

過疎地へ若い女性が訪問し地域の魅力を発掘する新しい試みが始まっています。「**世界一素敵な過疎町**」を目指す北海道厚沢部（あっさぶ）町の魅力を名古屋など中部エリアの女性たちが発信する**魅力発掘女子隊！「あっさ部」**の活動が、都心と地方を結ぶ新しい交流スタイルとして広がりを見せています。

旅行としてのグリーン・ツーリズムだけでなく、**暮らすように旅する新しい都市と農山漁村の交流**は、女性5人が昨年秋、初めて厚沢部町を訪れて1週間滞在、それぞれの視点で「隠れた町の魅力」を発掘して、フェイスブックなどウェブサイト上で情報発信し続けているのが、魅力発掘女子隊！「あっさ部」です。ネットによる情報発信から「田舎暮らし」、「素敵な過疎」をテーマに、北海道と中京圏の人たちが**リアルにつながり、町と大学、民間企業による協働事業**なども動き出しています。

単に過疎の町の活性化策だけでなく、都会に住む人々にこれまで得られなかった農的な体験を提供することで、都会人に『豊かな生活』とは何かを見つけるきっかけとなっています。**キーワードは“体験”**。都市と農村の**ウインウインの関係で結ぶ「仕組み」**として、他地域にも広がり始め大変注目されています。

この都市と農村を結ぶ「あっさ部」活動のコーディネート役である江口敬一さんに、そのきっかけから成果とともに、**これからの「まちの人とむら人との交流」のあり方**を考えていきたいと思います。

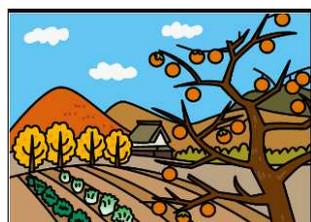
「グリーン・ツーリズム商品（通称「グリーン旅」）コンテスト2012」公開オーディション出演者（ファイナリスト）

公開オーディションでは、8商品の代表提案者から商品を説明いただき、審査委員、来場者の投票により最優秀賞（1件）と優秀賞を選定し発表・表彰いたします。

	代表提案者 共同提案者	ツアータイトル/テーマ等
1	 <p>【青森県】 NPO法人 白神自然学校一ツ森校 鱒ヶ沢白神グリーンツーリズム推進協議会 株式会社ティー・ゲート</p>	<p>【世界遺産白神山地の癒しと香り体験の旅】 世界遺産登録から20年、地元の方々と交流、トレッキング、白神山地で四季折々の食材の料理やマタギの杣道を歩くツアー記憶に残るツアーを企画しました。</p>
2	 <p>【宮城県】 奥松島体験ネットワーク 株式会社JTB東北</p>	<p>【漁村の浜のくらし体験】 豊かな自然環境、地元に残る歴史・文化、漁業者など地場産業と匠の技術等の連携による漁業体験と約30のプロダラムが揃っています。復興マリンツーリズムとして震災ガイドツアー、震災の傷跡を残す自然景観と復興に取組む住民とのふれあいは、貴重な経験になることと思います。</p>
3	 <p>【新潟県】 NPO南魚沼もてなしの郷 NPO南魚沼もてなしの郷が旅行業の登録</p>	<p>【コシヒカリの故郷魚沼の新米で「米」を極める！～「米」の7段階活用と棚田・里山ウォーク～】 魚沼といえばやはり「お米」。新米の時期に「白米」・「玄米」・「麴」・「酒（酒粕）」・「米粉」・「餅」・「糠」の7つの形で生産者、指導者と体験・食事。また里山の大自然の中と棚田の周辺を地元農家・ガイドと一緒に歩きます。美味しいお米の秘密が分かるかもしれません。</p>
4	 <p>【石川県】 能登半島広域観光協会 株式会社JTB中部 金沢支店</p>	<p>【GIAHS ツーリズム・能登の里山里海 「自然栽培農法」体験】 日本で唯一、車が走行できる砂浜道路です。砂浜が出来た経緯や歴史など能登の里山里海を自転車で走行しながら体験してください。</p>
5	 <p>【長野県】 信州せいしゅん村 JTB法人東京</p>	<p>【各家庭に入って、昔ながらの火を焚いて「お餅搗き」！】 ●各家庭でかまどで火を焚いて蒸籠でもち米を蒸かし、杵で捏ねて搗いて。昔ながらの「臼での餅つき体験」。 ●火を付けて、焚いて、食べ物を作り、生きる絆を実感！ 薪を運んで、かまどを据えて、火を付けて、薪を重ねて火を焚く。やった事がないと上手く大火を焚けないですね。</p>
6	 <p>【岐阜県】 馬瀬地方自然公園づくり委員会 株式会社ティー・ゲート</p>	<p>【馬瀬川があればうまくいく…日本で最も美しい村で、日本一の鮎と生きる人々に「幸せな笑顔」をもらいに行こう】 この村には、子どもが川を通して素敵に大人に育っていくポジティブなエネルギーがあります。「日本で最も美しい村」のひとつ、岐阜県下呂市馬瀬地域の笑顔の秘密を「日本一の鮎」をキーワードに、伝統漁法「清流馬瀬川火ぶり漁」を通して探る1泊2日の体験ツアーです。</p>
7	 <p>【山口県】 周防大島町定住促進協議会・島くらすサザンセット交通㈱</p>	<p>【お試し島暮らしツアー-起業家編（島時々半島ツアー）/Uターンを前提にした起業家育成ツアー】 周防大島町にUターンや農産物・産業・観光資源という周防大島町の地域資源を活用した起業に興味がある方に実際に島のUターン起業家と交流を持つツアーを企画・実施いたしました。厳選されたみかんと、地元で獲れた新鮮な魚介で作られる周防大島の新たな郷土料理「みかん鍋」は、インパクトもさることながら、一度食べたらその味の虜になってしまいます。</p>
8	 <p>【愛媛県】 都会と田舎を結ぶ食育ネット 横浜旅行社</p>	<p>【山里海の四季、生活・産業を体験しよう2012-夏編】 （筏づくり・筏下り、山遊び・海遊び（選択）、お接待、廃校小学校での交流、ドラム缶風呂） 農林漁業の体験を通して食を考える食育と子どもたちの豊かな自然体験・自立を考えたプログラムです。田舎の四季を感じてもらうために、春夏秋冬のプログラムも用意。小学生を対象に農家民宿に宿泊し郷土料理を楽しみます。</p>

グリーン・ツーリズム商品コンテストとマッチング大会概要

第4回の2012年度は、57件の応募があり、来る3月27日に開催しますグリーン・ツーリズム商品コンテスト2012公開オーディションにおいて旅行のプロ等によって選出されたファイナリスト8団体の方々からプレゼンテーションを実施していただき、オーディエンスの皆さんと共に最終審査を行い優秀賞を決定します。



グリーン・ツーリズム商品コンテスト募集締切 12月

事務局による応募案件の整理

企画委員会による書面審査 平成25年1月18日
優秀賞候補の選出（プレゼンテーション候補者）

グリーン・ツーリズム商品（通称「グリーン旅」）コンテスト
公開オーディション&マッチング大会同時開催
平成25年3月27日～28日（都内）

グリーン旅コンテスト公開オーディション

マッチング大会

最終プレゼンテーション



来場者、審査委員による優秀賞の選定



優秀賞の表彰



★旅行会社等との情報交換会（名刺交



★農山漁村を舞台とした着地型旅行商品開発のための研修会



★応募者全員を対象とした旅行会社との相談会



WEBサイトによるグリーン・ツーリズム商品コンテスト結果の告知



都市と農山漁村の共生・対流推進会議（オーライ！ニッポン会議）

〒101-0042 千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階

都市農山漁村交流活性化機構内

Tel:03-4335-1985 Fax:03-5256-5211

e-mail : info@ohrai.jp